

国際ロータリー 第2570地区 第4グループ  
皆野・長瀬ロータリークラブ

週報

- ◇例会日 第1・第2木曜日 12:30~13:30 第3・第4木曜日のいずれか 18:30~19:30  
◇例会場 長瀬レクリエーションホテル 養浩亭  
◇事務所 〒369-1305 秩父郡長瀬町長瀬1446 養浩亭内  
Tel:0494-66-4134 / Fax:0494-66-4134  
e-mail:minanaga@chichibu.ne.jp  
◇点鐘 高田 富康会長  
◇ソング 奉仕の理想



ROTARY:  
MAKING A  
DIFFERENCE

第1408回例会 平成29年8月24日(木)

# ガバナー補佐訪問

## 会長の時間

高田 富康

皆さん、こんにちは。今日はガバナー補佐訪問となっておりまして、ガバナー補佐向井さん、同行者として斎藤さん、寺田さんをお迎えしての例会になります。遠いところ、ありがとうございました。11時から帳票類の検査をして頂きまして、問題はないという事でした。



8月は終戦という事がありまして、報道等を見ますと、昔の人達は戦争を経験して今を生きているんだという事で、いろいろ考えさせられました。また昨日は花咲徳栄高校が夏の甲子園で優勝しました。埼玉県は夏の優勝は始めてだそうです。99回大会という事で、都道府県の数を考えますと、2回は優勝してもいい計算になると思いますが。今回の大会で満塁ホームランが2回出たという事で、記録ずくめの大会だったようです。

私は保険の代理店をしておりますので、お役立ち情報という事でお話させて頂きます。皆さん車の任意保険に入っていると思います。保険を2台、3台にまとめて契約すると割引が効きます。2台以上まとめると大口契約になります。2台だと3%、3から5台で4%、6台以上だと5%の割引になります。ばらばらで掛けているのであれば、まとめると割安になりますという事です。月々保険料を払う場合5%割り増しを頂いています。割り増しは大口契約になるとなくなります。2台にまとめると3%の割引と5%の割り増しがなくなりますので、8%の割安になります。皆さんも2台以上車があった場合には、一緒にする事によって割引が出来ます。その分ニコニコに入れて頂ければいいかなと思います。またメリットについて言いますと、保険は月割り計算になりますが、大口契約で車両が入れ替わる時には、個別の契約ですと、契約日から1日でも過ぎると1ヶ月の保険

料が必要になりますが、大口契約ですと、1日過ぎた場合は360分の1で済みます。その辺もメリットがあると思います。

このように節約出来る所は節約して、ロータリーに向けて頂くのもいいかなと思います。ただ保険証書を1つにしますので、ばらばらで契約している人は1度合わせなくてはいけません。それをすれば、メリットを受ける事が出来ます。また同居の親族であれば可能になります。法人としてまとめる事も出来ます。保険はよく分からぬと言われる事もありますが、節約出来る所は節約して頂きたいと思います。

## 幹事報告

小林 一夫

### 1. 地区事務所より

- ①九州北部豪雨義捐金のお礼
- ②シンポジウムの案内
- ③ガバナー公式訪問時出席者の案内
- ④米山月間卓話について
- ⑤ロータリー全国囲碁大会の案内



### 2. 米山記念奨学会より

- ①ハイライトよねやま
- ②米山梅吉記念館 館報及び秋季例大祭の案内

### 3. 秩父音頭まつり実行委員会より協賛のお礼

8月31日はガバナー公式訪問になります。11時半からガバナーと会長、幹事、3年から5年未満の会員との懇談会になります。例会終了後、クラブ協議会も開催されますので、クラブ協議会増強をテーマに開催する予定になっていますので、よろしくお願ひ致します。

Rotary International

# ガバナー補佐卓話



R I 第 2570 地区  
第 4 グループガバナー補佐  
向井 正義様

今日は補佐訪問という事でお伺い致しました。深谷生まれ深谷育ちでございます。ロータリーには平成元年に入会しました。ただ入っているだけの会員でしたが、幹事になり、少し勉

強して会長になって、知らなければいけない事だけはやったつもりですが、それも時間と共に忘れていくのが現状だったかなと思います。そしてガバナー補佐のお役目を頂いたのですが、やっても 1 年、やらなくても 1 年かなという事でお引き受け致しました。私が補佐になったのは、ロータリーに精通しているとかでなったわけではございません。今もロータリーの勉強をしております。クラブを訪問した際に質問等も受けます。にわかに手続要覧から規定審議会の変更部分等について覚えようとしております。質問されても分からぬ事については、地区で聞いたり、諸先輩に聞いたりして皆さんと共に勉強していくみたいと思います。そしてこの 1 年間、少しでも第 4 グループのお役に立てればなというつもりで高い席に座らせて頂いております。

今日は 11 時から事務局の書類関係を拝見させて頂きました。歴史あるクラブですので、よく出来ているなという事を報告させて頂きます。事務局の方の毎日の積み重ねが書類になっているなと思います。どのクラブでも一般の会員の方は分からぬ事がほとんどですが、事務局の方が常日頃やられてます。地区事務所、R I 日本事務局等との関わりは事務局がやられてますので、事務局の方が一番ロータリーの事を知っているのかなという気もしています。補佐訪問をするまでは、そう感じてませんでしたが、事務局の方がクラブを支えているのかなと、そんなふうに思うようになりました。幹事にならないと分からぬ事ありますが、忘れていく事が多いものですから専門でやってくれる方はありがたいなと思っております。

ガバナー補佐という事で、これだけはクラブを訪問した際にお話しして来て下さいという事がありますので、お話しします。細井ガバナーですが、非常に熱心な方です。公式訪問でお分かりになると思いますが、卓話も熱く語ります。ガバナー公式訪問の時には時間の延長があるかと思いますが、ご理解頂きたいとおもいます。補佐訪問は 9 クラブ目になります。今までガバナー公式訪問の時には最低 30 分くらいオーバーします。ガバナーがお話ししているので、止めるのも難しく、至難の業です。非常に熱く語つてますし、熱が入ってきますと、コの字の座席の真ん中に出て来ます。公式訪問の時には先ほどもお願いしましたが、ガバナーが作詞作曲し

た「ロータリーを他人に告げる歌」を流して頂きたいと思います。曲がかかると前に出て来てタクトを振ります。非常に楽しい方でロータリーに熱心な方ですので、公式訪問を楽しみにして頂きたいと思います。事業も大成功している方ですので、一言、一言がインパクトもありますし、為になるかなと思います。

そんな細井ガバナーが目的として挙げた事が 18 項目あります。19 番目が書かれているクラブと書かれていなくクラブがありますが、19 番目は「ロータリーを他人に告げる歌」を普及させるという事です。特に伝えたいという事は何年来ロータリーの世界の課題であります増強です。今 120 何万人のロータリアンが世界におりますが、特に日本は 20 数年前から減少傾向に歯止めがかからず、現在 2570 地区では 1,600 人くらいまで減っています。日本も 13 万を越えるロータリアンがいたのですが、昨年で 9 万を割り込んでいる状況です。人口問題もそうですが、増えしていく時には希望があつて、山を登るように気分ですが、数が減ってきますと支障をきたす事がいろいろあると思います。人口は減ってくると、都道府県、市町村の財政が圧迫されたり弊害が出てくるのと同じように、ロータリーも人数が減ってきますと、委員会活動も昔のように出来ないという状況があります。20 年または 20 数年前を振り返ると、補佐訪問をした時に昔は 50 人いたんだよ。今は 3 人しかいないよといったクラブもあります。その間少しづつ減ってきたと思います。いきなり 3 人という事はあり得ないと思います。じわじわと減っていると思います。会社経営でもそうですが、じわじわと来て、気がついた時には泥沼と。どこかで歯止めが掛けられればよかったのでしょうが、ロータリーの良い所でもあるでしょうし悪い所でもあります、単年度で運営が終わっていくと。会長はその年のカラーを出して 1 年間やっています。1 年終わると、次の年度の会長が新しい計画を立てて進んでいくと。1 年が経った時に目標が達成出来なかった時には仕方がないかと。その辺がロータリーの良い所もあるし、悪い所もあるのかなと。そこで R I は戦略委員会を作り、中長期計画を立て、その中でやって下さいと。中長期計画は 1 年で成し得ない事はたくさんあると思いますが、それを 5 年計画で 1 年を 5 分の 1 としたらやり易くなると。それを 5 年計画の中、10 年後の自分のクラブの姿はこうあるべきだと思い描いたら、それに向かって進めるよう。その委員会は時に会長に左右されずに出来るところもいいのかなと思います。ぜひ戦略委員会を立ち上げて頂いて、5 年後、10 年後の自分のクラブの姿を思い描けば自ずとして方向性は決まってくると思います。増強だけではなく、いろいろな継続事業への取り組み、1 年で出来ないものは経費を分散して 5 年間で作り上げようという事もあると思います。そして 5 年後、10 年後にはまた目指すところの変わったクラブが出来上がってくると思います。

私は昭和 23 年生まれの 69 才です。10 年経った時にはどうなるかと。今若い人たちがいるのですが、40 代で入ると 10 年後は 50 代

になります。もっと頑張って30代の方を入れておけば、30代の塊が出来ます。そうすると将来につながっていくのかなと思います。今1年経てば1才年を取りますので、数字の上では年齢の高い塊が多いような気がしております。まんべんなく30代から80代までいれば理想だと思います。そう心がけていけば、いずれは叶うのかなと思います。

それではなぜロータリークラブの会員は減り続けているのだろうという中で、1番は経済状況の問題もあるうかと思います。けして安い会費ではありません。会社の決算期が来たり、決算が終わると、税理士さんからこう言われるそうです。経費を削減して、仕事にもっと専念して下さいと。ロータリーを理解していない税理士さんにとっては余分な事だよと。決算期を機会に退会したらどうですかと。そういう話を多数聞いています。まず仕事を一生懸命しなさいという事だと思います。ロータリーでもそうです。1番は職業奉仕。自分の仕事を一生懸命やっている事自体が奉仕ですから、私は恒にそう思っています。私が反省している事は、会長の時に増強に力を入れまして、当時幹事を含めると12名くらい新入会員を入れました。入れ方がまずかったですね。今でもその後遺症が残っています。仕事を一生懸命しなさいと確かに言いました。会社が潰れたら会費がもらえなくなります。私は現職だからそんなに例会に出席出来ませんと。いいよと。後は飲んだ席で、あまり説明もせずに、とにかく入ればいいと。そういう事がありました。私が会長の時に2570地区で1番出席の悪い会でもありました。今でも後悔しているというか、その時に熊谷クラブと川越クラブがいたので、何とか手の届くところまで増強したいと思っていたので、いいんだよ来られなくても、会費だけ納めてと勧誘したものですから、その時の会員が残っているので、私も責任を感じています。せっかくクラブに入会して仲間になったのですから、出来るだけ例会に出席して皆さんの顔を見て先輩の指導を受けたり、また後輩にはロータリーの思いを伝えてあげたりする事が必要ではないかと思います。私が入会した時の深谷東ロータリークラブは100%出席義務でした。休むのだったら近隣のクラブに行ってメーティングを来て来なさいと。近隣のクラブが分からぬと言うと、それではこの日に熊谷のクラブに行くからついて来なさい。当時は面倒くさいな、やらなくてはいけないのかなと思っていましたが、今考えると年代を越えた同じ会員同士のコミュニケーションにもつながりましたし、先輩と後輩の絆も深くなつたかなと思います。もちろん連れていってもらう時には道中話をします。帰ってから一杯やっていくかいという事もあり、関係が深くなつたかなと。また近隣のクラブを知らないと自分の所のやっている事が全てで当たり前だと思うし、他のクラブの良さも分からぬと思います。行けばそこに友達が出来たり、いろんな情報が頂けたりします。ですからそういう事も必要なと思います。今改めて昔の先輩の良かった事が思い出されます。

ぜひこれだけは伝えて来て下さいという中の

1つに、どうして会員数が減ったのかという事ですが、経済状況もあると思いますが、ロータリアンは入会を勧めた時に自信を持って自分のクラブを推薦出来ますか。自信を持って自分たちのやってきた事を、こんな良いクラブだよと誇れるクラブですか。それが薄れてきたのではないかという事もあります。それは私たちの責任もあるかなと思います。ちょうどロータリーがスタートして112年の歴史があります。私が毎回聞かされているのが、細井ガバナーの話ですが、112年も活動しているのだから悪いクラブではないんだよと。ロータリーは良い事をしているんだよと。そういうクラブだから魅力を出すのはあなた方だよと。我々に魅力がないから入ってこないんだよと言われます。細井ガバナーくらい熱く語れれば増強にもつながるかなと思います。

あとはガバナーの目的として19までございますが、はっきり言って、1年間に19全てをやる事は難しいと思いますが、このクラブにとって何が必要か優先順位を決めてやって頂ければいいのかなと思います。どうしてもはずせないのが増強です。やはり増強は将来に夢をつなぐ1つの布石ですので、自然減もございます。そこには中、長期の中で取り組んで頂ければと。ここにいる皆さんは経営者であり、地元の名士でもありますし、ですから皆さんが熱く語れば入ってみようかなというようにつながっていくのかなと思います。私は増強ばかりがロータリーではないと半分くらい思っています。でも5年後、10年後を見た時に自然減もございますので、いまから増強をやって頂ければ遅くないかなと思います。

補佐になってから地区から資料をもらつてりして、資料がたまつきました。その中で22年間を調べました。昔みんな良き時代がありました。少しずつ会員が減つて現在1,600ちょっとです。やつと下げ止まりました。ここで少しですが上向きの状況になつています。地区の思いを熱く伝える人がガバナーになって良かつたかなと思います。数年前までは第4グループも12クラブありましたが、現在11グループです。3名のクラブもありますが、このクラブはとにかくやると。3人で仲良しこよしでやっていくという力強い言葉も聞いております。この第4グループがまた3年後、5年後にまた違つた形が出来て、また若い人達が自信を持って、また次の世代につないでいけるような会になればいいのかなと、そんな1つの竹の節になろうかと思って私は補佐を受けました。知識が豊富だとかそういう事だとは思いませんが、取り組む事がありましたら、皆さんと一緒に勉強しながらやっていきたいと思います。

勉強していく中で手続要覧等を読むと、専門用語がたくさんあって分からぬ事ばかりです。今年の地区研修協議会で2570地区は5人補佐がいますが、お昼休みにお弁当を食べようと思った時に栗山さんが、補佐だけはこっちに来なさいと部屋に閉じ込められまして、ゆっくり弁当食べている場合ではないと。たくさんの資料を渡されて勉強してきました。栗山さんに対する私の感想は、ミスター・ロータリーのような

人がこんな時にまでこんな事をやらなくていいのにと。こんな資料もらっても読まないよと思っていたんですが、クラブを訪問する中で、いろんな質問をされて分からぬ事が出て参ります。分からぬ事はミスター・ロータリーのような人に聞かなくてはいけないので、資料をもらっても理解出来ませんでしたので電話をするんですよ。何十回と補佐になってから電話しました。1回だけそれはちょっと待って。後で答えるからと。残りはすべて即答でした。今は仲良しになりました。栗山さんも喜んでくれています。栗山さんの頭の中にすべて入っているんだなと。今は感謝しています。知つておかなければならぬ事は、知つておかなくてはいけないのかなと感じています。このようにいろいろ勉強しています。栗山さんに対して最初いい印象を受けていませんでしたが、今は感謝、感謝です。栗山さんのような人が地区を支えてきたのかなと。また地区のいろいろな役をやりながらつないできたのかなと。大変感謝しております。

そんな中で補佐をお受けしたわけですが、まだ2ヶ月足らずです。これからも皆さんと共に勉強しながら、分からぬ事は皆さんに教えて頂きながらやって行けば、次年度へ繋げる事が出来るかなと。そういう思いでやっています。来週の公式訪問では、熱意のある楽しいガバナーを見る事が出来ると思います。3年未満、5年未満の会員の方は、質問等ございましたら、ぜひお話して頂ければ、いろんな面から答えて頂けると思います。卓話の中でもそうですし、協議会の中では、1つにテーマを絞ってやりますと高田会長からも伺っております。RLI方式でやります。結論のない協議会ですが、その中から方向性を見いだして頂ければいいのかなと思います。

私の職業は人材派遣業、請負業をやっております。皆さんの商売と少し関わりのある話もあると思いますので、少しお話致します。今首都圏と言われる地域は人手不足で困っています。首都圏の経済を維持しようとした時にまったく人が足りない状況です。単純に計算しても、自然にそういう現象が出てきます。私が生まれたのは昭和23年、22年、23年、24年この1年間で生まれた数は250万人から260万人です。昨年の出生数は100万人を割ったと思います。会社で言えば60才定年、65才定年がありますが、その年になれば定年するわけです。第2の人生でまた仕事をやる方もおりますが、その引き算だけでも足りなくなるのは当たり前の事です。今の日本の経済を維持するのにまったく人が足りません。よく省人化とか機械化と言われますが、日本の産業で省人化の機械なり、自動化なりは世界の中で類を見ないほど進んでいます。これ以上進みますが、僅かです。あとは海外に仕事を持っていく。そういう事になりますので、今は各産業、各業界も困っているのが実態です。私の職業は、現在人がいれば、すぐに1,000人、2,000人の企業になってしまいます。製造業では、どんどん正社員が少なくなっています。人材派遣業のトップでは1万人、2万人の会社は結構あります。それでも

困っています。業種によっては日本から消えてしまうのではないかという困っている会社もたくさんあります。今まで大会社から人材派遣会社に電話が入るのはクレームくらいしかありませんでしたが、今は人はどうなっているか、いつ連れて来るかという電話です。小売り業者で言いますと、在庫がない状況です。海外からの研修生のルートも作りつつありますが、日本政府自体があまり就労で海外から来るのを好みません。なかなか狭き門になっています。我々はパスポートを持って切符さえあれば海外に行けます。海外の人が同じように来ているかと言うと、ビザはどうかとか。国によっては収入の制限もあります。これ以上の収入がないと海外渡航はダメだとか。日本は本当に自由な国ですが、就労で来るのは難しいようです。当社もブラジル、ペルーの日系の方もたくさんいたのですが、年と共に帰って、1度帰ると帰って来なかつたり、3世、4世になると日本の方で制限をします。就労で来るのはこれだけの人数ですと上限を設けます。4世くらいになると年間1,000人くらいしか入れません。焼け石に水のような状況です。安倍首相も一億総活躍と言っています。聞こえはいいですが、とにかく働けという事です。それだけ人材不足になっています。

来週はガバナーが参ります。よろしくお願ひ致します。まとまりのない話になりましたが、皆さんと第4グループを盛り上げていければと考えています。ありがとうございました。



## ニコニコボックス

♪本日は補佐訪問でおじゃました。よろしくお願い申し上げます。

第4グループ

ガバナー補佐 向井 正義様

♪ガバナー補佐向井様、また深谷東ロータリークラブ寺田様、斎藤様、皆野・長瀬RC訪問ありがとうございます。

高田 富康・小林 一夫・新井 通  
宮前 英雄・畠 徳治・横田 博  
山田 利明

合計 9,000

## 出席率

免除以外の会員	出席免除会員	出席	メイク	出席率
12	0	8	1	75.0%